

1 無人航空機

2 飛行マニュアル

3

4 場所を特定した申請について適用

5 (空港等周辺・150m以上・DID・夜間・目視外・30m・催し・危険物・物件投下)

6

7

8 (夜間目視外)

9 4. 独自マニュアル4-1 夜間飛行を目視外で行う体制

10

11

12 適用範囲：

機種	登録記号	最大風圧抵抗
DJIMINI2	JU3226B0DFDX	8.5-10.5m/s
DJIMavic3Pro	JU324583D7F4	12m/s
DJIAvata2	JU325187D726	10.7m/s
DJINeo2	JU326176AF25	10.7m/s
ARGUSF7Pro/65A	JU3246FD7B23	15m/s

19

20 操縦者：土門弘治

21 技能証明書番号：24110120870

22 操縦者：Sawaki Junior Reinaldo

23 操縦者：佐和田 忍

24

25

26 改定独自マニュアル Ver.3.0.2

令和8年2月3日訂正・加筆

27 改定独自マニュアル Ver.3.0.1

令和8年1月31日改定

28 改定独自マニュアル Ver.3.0.0

令和8年1月30日策定

29 国土交通省航空局標準マニュアル①

令和7年12月26日版

30

31 本マニュアルについて

32

33 本マニュアルは、航空法に基づく許可及び承認を受けて無人航空機を飛行させる際に必要
34 となる手順等を記載するものである。

35

36 本マニュアルに記載される手順等は、無人航空機の安全な飛行を確保するために少なくと
37 も必要と考えられるものであり、運航者は、本マニュアルの遵守に加え、使用する機体の機
38 能及び性能を十分に理解し、飛行の方法及び場所に応じて生じるおそれがある飛行のリス
39 クを事前に検証した上で、追加的な安全上の措置を講じるなど、無人航空機の飛行の安全に
40 万全を期さなければならない。

41 目次

42	1. 無人航空機の点検・整備.....	1
43	1-1 機体の点検・整備の方法.....	1
44	1-2 点検・整備記録の作成.....	1
45	2. 無人航空機を飛行させる者の訓練及び遵守事項.....	2
46	2-1 無人航空機を飛行させる者の訓練.....	2
47	(1) 基本的な操縦技量の習得.....	2
48	(2) 業務を実施するために必要な操縦技量の習得.....	2
49	(3) 操縦技量の維持.....	3
50	(4) 夜間における操縦練習.....	3
51	(5) 目視外飛行(補助者あり)における操縦練習.....	3
52	(6) 目視外飛行(補助者なし)における操縦練習.....	3
53	(7) 物件投下のための操縦練習.....	3
54	(8) 無人航空機操縦者技能証明の保有者.....	3
55	2-2 飛行記録の作成.....	3
56	2-3 無人航空機を飛行させる者が遵守しなければならない事項.....	3
57	3. 安全を確保するために必要な体制.....	5
58	3-1 無人航空機を飛行させる際の基本的な体制.....	5
59	3-2 進入表面等の上空の空域における飛行を行う際の体制.....	6
60	3-3 進入表面及び転移表面の下の上空並びに敷地上空の空域における飛行を行う際の	
61	体制.....	6
62	3-4 地表又は水面から150m以上の高さの空域における飛行を行う際の体制.....	7
63	3-5 人又は家屋の密集している地域の上空における飛行又は地上又は水上の人又は物	
64	件との間に30mの距離を保てない飛行を行う際の体制.....	7
65	3-6 催し場所の上空における飛行を行う際の体制.....	7
66	3-7 夜間飛行を行う際の体制.....	8
67	3-8 目視外飛行を行う際の体制.....	8
68	3-9 危険物の輸送を行う際又は物件投下を行う際の体制.....	8
69	3-10 非常時の連絡体制.....	9
70	4. 独自マニュアル.....	10
71	4-1 夜間飛行を目視外で行う体制.....	10
72	(1) 機体の状態を操縦者が常に把握する。.....	10
73	(2) 飛行範囲に第三者が立入れない環境下で飛行する。.....	10
74	(3) 立入禁止区画を設置する場合.....	11
75	(4) 事前準備と緊急時の対応計画.....	11
76	(5) 計画の事前定義.....	12

77	4-2 飛行計画と記録.....	16
78	(1) 夜間目視外飛行計画.....	16
79	(4) 夜間目視外飛行記録.....	18
80	履歴.....	20
81	Ver.3.0.2 令和8年2月3日訂正.....	20
82	Ver.3.0.1 令和8年1月31日改定.....	20
83	Ver.3.0.0 令和8年1月30日改定.....	20
84	令和7年12月26日版をもとに「4. 独自マニュアル4-1 夜間飛行を目視外で行う体	
85	制」を追加.....	20
86	Ver.2.0.1 令和8年1月28日改定.....	20
87	Ver.2.0.0 令和7年5月1日策定.....	20
88	国土交通省航空局標準マニュアル① 令和7年3月31日版.....	20
89		

491 4 - 2 飛行計画と記録

492 (1) 夜間目視外飛行計画

493 夜間目視外飛行は高リスクな飛行であるため、細部まで計画を立てることが重要
494 となり、「経路を特定する」申請を毎回行う

495

496 別紙1「夜間目視外飛行計画 v.1.0.0」

497 1.基本情報

- 498 1 操縦者名
- 499 2 補助者名（監視役など）
- 500 3 統括責任者
- 501 4 飛行日
- 502 5 飛行開始時刻
- 503 6 飛行終了時刻

夜間目視外飛行計画 v.1.0.0

表紙1 夜間目視外飛行計画

1. 飛行計画	2024年11月16日
2. 飛行時間	22:00 - 22:45
3. 飛行距離	約10km
4. 飛行高度	約100m

2. スケジュール

1. 機材準備	20:00 - 20:30
2. 試験飛行	20:30 - 21:00
3. 本飛行開始	21:00 - 22:00
4. 飛行終了	22:00 - 22:30
5. 機材撤収	22:30 - 23:00

505 2.スケジュール

- 506 1 機材準備
- 507 2 試験飛行
- 508 3 本飛行開始
- 509 4 飛行終了
- 510 5 機材撤収

3. 飛行環境（予報）

1. 天候	晴
2. 風速	約10km/h
3. 気温	約15℃
4. 湿度	約60%
5. 視程	約10km

4. 飛行エリアとルート

1. 飛行エリア	東京都中央区
2. 飛行ルート	環状線沿い
3. 飛行距離	約10km
4. 最大高度	約100m

15分確認画面

確認日時: 2024/11/16 22:00

確認者: ○○○○

承認者: ○○○○

512 3.飛行環境（予報）

- 513 1 天候
- 514 2 風速
- 515 3 気温
- 516 4 湿度
- 517 5 視程

518

519 4.飛行エリアとルート

- 520 1 飛行エリア
- 521 2 飛行ルート
- 522 3 飛行距離
- 523 4 最大高度

524	
525	5.機体および装備
526	1 使用機体名・モデル
527	2 機体シリアル番号
528	3 前後視認灯火
529	4 高光度ストロボライト
530	5 その他
531	
532	6.通信システムおよび操作
533	1 使用通信システム
534	2 地上ステーションの有無
535	3FPV システム使用
536	4 通信状態
537	5 目視外飛行の監視方法
538	
539	7.飛行内容および操作
540	1 飛行目的
541	2 飛行実施内容
542	3 障害物との接近の可能性
543	4 予期せぬ事態の可能性
544	
545	8.特記事項および計画作成
546	1 特筆すべき事項
547	2 記録作成日
548	3 操縦者署名
549	4 監督者署名
550	
551	9.飛行ルート地図（複数枚ある場合は追加する）
552	
553	10.許可証コピー
554	夜間飛行：承認番号
555	目視外飛行：承認番号
556	

557 (4) 夜間目視外飛行記録

558 夜間に目視外で飛行を実施した際の記録は、飛行の安全性を確保し、トラブルが
559 発生した際の原因追跡や改善に役立てるため、専用フォーマットで記録を残す。

560

561 別紙1「夜間目視外飛行記録 v.1.0.0」

562 1.基本情報

563 1 操縦者名

564 2 補助者名（監視役など）

565 3 統括責任者

566 4 飛行日

567 5 飛行開始時刻

568 6 飛行終了時刻

569

570 2.飛行環境

571 1 天候

572 2 風速

573 3 気温

574 4 湿度

575 5 視程

576

577 3.飛行エリアとルート

578 1 飛行エリア

579 2 飛行ルート

580 3 飛行距離

581 4 最大高度

582

583 4.機体およびバッテリー情報

584 1 使用機体名・モデル

585 2 機体シリアル番号

586 3 バッテリー使用状況（開始時残量）

587 4 バッテリー使用状況（終了時残量）

588 5 使用バッテリー数

589

590 5.通信システムおよび操作

591 1 使用通信システム

夜間目視外飛行記録 v.1.0.0

項目	記録内容	備考
1. 操縦者名		
2. 補助者名 (監視役など)		
3. 飛行日	2024年11月16日	
4. 飛行開始時刻	21:00	
5. 飛行終了時刻	21:47	

項目	記録内容	備考
1. 天候	晴	
2. 風速	10 m/s	
3. 気温	10°C	
4. 湿度	60%	
5. 視程	3 km	

項目	記録内容	備考
1. 飛行エリア	公園内、1周飛行	
2. 飛行ルート	公園内周回、距離500m	
3. 飛行距離	3 km	
4. 最大高度	50 m	

項目	記録内容	備考
1. 機体名・モデル	DJI Mavic 3	
2. 機体シリアル番号	A061721676	
3. バッテリー使用状況 (開始時残量)	100%	
4. バッテリー使用状況 (終了時残量)	50%	
5. 使用バッテリー数	1	

項目	記録内容	備考
1. 通信システム	2.4GHz	
2. 操作システム	専用	
3. FPVシステム	専用	
4. 操作モード		
5. 機体モード		

夜間目視外飛行記録 v.1.0.0

項目	記録内容	備考
1. 天候		
2. 風速		
3. 気温		
4. 湿度		
5. 視程		

項目	記録内容	備考
1. 飛行エリア		
2. 飛行ルート		
3. 飛行距離		
4. 最大高度		

項目	記録内容	備考
1. 機体名・モデル		
2. 機体シリアル番号		
3. バッテリー使用状況 (開始時残量)		
4. バッテリー使用状況 (終了時残量)		
5. 使用バッテリー数		

項目	記録内容	備考
1. 通信システム		
2. 操作システム		
3. FPVシステム		
4. 操作モード		
5. 機体モード		

項目	記録内容	備考
1. 飛行日時	2024年11月16日	
2. 飛行時間	47分	
3. 飛行距離	3 km	
4. 最大高度	50 m	

項目	記録内容	備考
1. 機体名・モデル		
2. 機体シリアル番号		
3. バッテリー使用状況 (開始時残量)		
4. バッテリー使用状況 (終了時残量)		
5. 使用バッテリー数		

592	2	地上ステーションの有無
593	3	FPV システム使用
594	4	通信状態
595	5	目視外飛行の監視方法
596		
597		6.飛行内容および操作
598	1	飛行目的
599	2	飛行実施内容
600	3	障害物との接近の有無
601	4	予期せぬ事態の有無
602		
603		7.緊急対応および自動帰還
604	1	緊急着陸の有無
605	2	緊急着陸場所
606	3	緊急着陸の原因
607	4	自動帰還機能（RTH）の使用
608	5	RTH 発動理由
609		
610		8.結果および評価
611	1	飛行結果
612	2	操縦者の自己評価
613	3	チーム全体のフィードバック
614		
615		9.特記事項および記録作成
616	1	特筆すべき事項
617	2	記録作成日
618	3	操縦者署名
619	4	監督者署名
620		
621		10.その他特記事項など
622		
623		このフォーマットを使用することで、夜間目視外飛行を詳細に記録でき、重要な情報が項
624		目ごとに整理でき各項目には、飛行中に発生した事象や使用した機材、通信状況などを記
625		録し、飛行後の評価やフィードバックも含める。
626		

627 履歴

- 628 Ver.3.0.2 令和8年2月3日訂正
- 629 2-3 (3) 見切れヵ所訂正
- 630 4-1
- 631 (4) 3. 気象条件および風速制限」、(5) B) 補助者、C) 補助者」加筆
- 632 Ver.3.0.1 令和8年1月31日改定
- 633 4-1 夜間飛行を目視外で行う体制について
- 634 5) B) 無人航空機の周囲及び飛行経路の確認方法 を差替え
- 635 Ver.3.0.0 令和8年1月30日改定
- 636 令和7年12月26日版をもとに「4. 独自マニュアル4-1 夜間飛行を目視外で行う体
- 637 制」を追加
- 638 Ver.2.0.1 令和8年1月28日改定
- 639 機体追加 DJINeo2 (JU326176AF25)、ARGUSF7Pro/65A (JU3246FD7B23)
- 640 操縦者追加 Sawaki Junior Reinaldo、佐和田 忍
- 641 Ver.2.0.0 令和7年5月1日策定
- 642 国土交通省航空局標準マニュアル①令和7年3月31日版をもとに3-7 夜間飛行を目視
- 643 外で行う場合(独自)を追加
- 644 国土交通省航空局標準マニュアル① 令和7年3月31日版
- 645
- 646 ■変更項目
- 647 3-7 (1)
- 648 ■追加項目4. 独自マニュアル
- 649 4-1 夜間飛行を目視外で行う体制
- 650 (1) 機体の状態を操縦者が常に把握する。
- 651 (2) 飛行範囲に第三者が立入れない環境下で飛行する。
- 652 (3) 立入禁止区画を設置する場合
- 653 (4) 事前準備と緊急時の対応計画
- 654 (5) 計画の事前定義
- 655 (6) 夜間目視外飛行計画
- 656 (7) 夜間目視外飛行記録
- 657 -----
- 658 夜間目視外飛行計画書に補助者の役割と一人一人の担当エリア、監視範囲を地図上で示
- 659 し監視方法、通信手段を明記する。
- 660

company	FPV ワークス
phone	06-4304-4448
mail	info@fpv.works
web	fpv.works